

2025年6月25日

2025（令和7）年度 第一回 地域連携推進会議 議事録

社会福祉法人 つくりっこの家
共同生活援助 みなとや

1. 開催概要

- (1) 日時 : 2025年6月25日（水曜日） 14時00分～16時00分
- (2) 場所 : 共同生活援助 みなとや（コレクティブハウス大泉学園 コモンルーム）
- (3) 出席者: 会議構成員 区職員（区職員・保健相談所職員2名）、地域関係者（コレクティブハウス居住者・民生委員・福祉関係者）、入居者（メンバー）、入居者（メンバーの）家族（合計8名）
: 法人職員 理事長 管理者 担当職員2名（合計4名）

2. 議事

配布資料をもとに、管理者が進行を行った。

- (1) 法人理事長挨拶 参加者自己紹介
- (2) 施設概要～グループホームみなとやの施設概要、入居者・支援体制
- (3) みなとやメンバー～精神障害とその特性、グループホームでの生活、コレクティブハウス居住者の一員として
- (4) 権利擁護について～第三者評価、メンバーアンケート、ヒヤリハット
- (5) 地域との連携
- (6) 施設案内、質疑応答

3. 参加者から出た質問・感想

- ・区職員よりパート職員の採用方法について質問があり、管理者より返答した。
- ・入居者メンバーのご家族より、みなとやに任せるだけでなく、みなとやの活動に協力したいとお話があった。
- ・地域関係者（コレクティブハウス居住者）より、精神障害のことをよく知らなかったが、スタッフのフォローもあり自然にお互い認め合って助け合っていると感想があった。
- ・区職員（保健相談所職員）より東京都内のグループホームで生活する精神障害者の生活費や家賃補助について説明があった。
- ・地域関係者（福祉関係者）より、利用者の特性により地域とのつながりが困難な現状のお話があった。
- ・地域関係者（民生委員）より地域の高齢者や障害児童の現状をお話いただいた。
- ・入居者（メンバーより）自分の家族のことや入居に至った経緯と共に、変わってきた自分のことが話された。
- ・施設内を案内し、年間イベント（お花見や花火大会の鑑賞など）に興味をもっていただけた。
- ・メンバーやスタッフの高齢化は今後の大きな課題であることが共有された。

以上